



Kitasendai Junior High School

2025.10

北仙台中学校

北仙台中学校
PTA広報委員会

北仙台中学校は、「未来を築く担い手として、温かい心を持ち、自ら求めて深く学び、たくましく生きる生徒の育成」を教育目標に掲げ、地域や保護者の方々と連携しながら、生徒一人一人の可能性を大切に伸ばす教育を実践しています。仙台市青葉区東勝山にありますが、市内でも珍しい“地名が校名ではない”中学校です。今年度は入学者が増え、1年生は久しぶりに4クラス編成となりました。略称は「北中」です。

THEME・温故創新

いよいよ間近！新校舎が令和8年に完成予定です

昭和45年創立、今年で55年目になる北中校舎。東日本大震災時には避難所として活躍したことも。現在、地域の方々のご協力を頂きながら、新校舎を校庭に建築中です。

令和6年5月のプール解体工事から始まり、新校舎の完成・引越し後には旧校舎の解体工事が行われます。旧校舎跡に校庭ができて工事が完全に終了するのは令和10年度になる予定です。

新校舎の完成・引っ越しは、来年度に予定されています。プールや校庭が使えませんが、先生方の工夫で授業や部活動、行事を行っています。

北中伝統の運動会は、例年、校庭で行われていましたが、昨年は青葉体育館での開催となりました。皆が参加しやすくルールを工夫したバレーボールで、大いに盛り上がりました。



現在 工事真っ最中！

着々と進む工事、生徒たちは工事の音にもすっかり慣れてしまったそうです。



昭和56年頃の北仙台中学校

開校から11年経った頃の写真です。校庭部分に現在新校舎が建築されています。



昨年の体育祭の様子

バレーボールを青葉体育館で。学年、クラス、部活を超えて楽しみました。



新校舎予想図

※イメージですので、実際の建物とは外観等が異なる場合があります。

INTERVIEW

新しい校舎に期待することは？

校長先生とPTA会長に新校舎への期待を聞いてみました！

みのわ たけひろ

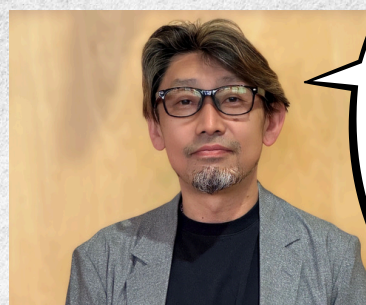
校長 蓑輪 丈広 先生



新校舎に生徒の気持ちは弾むと思います。そのような気持ちを受け止めながら、どの季節でも生徒が快適に学習・活動できる施設となることを期待します。

たんの あきひと

PTA会長 丹野 哲仁



新校舎で、みんなが毎日ワクワクしながら学校に通えるようになれば最高です！みんなの笑顔あふれる場所になりますように！